

イメージ分析を活用したデザイン計画論

～物件イメージに合う形状と素材の選び方～

「ビジョン共有」を的確に行うことで、目的を達成するためのデザインの効率化と正確性の向上が可能となります。当セミナーでは、人や表現によって誤差が生じてしまいがちな「イメージ」を論理的に分析し、運用を可能にする手法「イメージデータベース分析」を実例を交えてご紹介します。

講師紹介



COLOR DESIGN CENTER

デザインディレクター

奥山 泰助氏

豊田高専機械工学科、札幌高専専攻科を経て、2008年静岡文化芸術大学大学院デザイン研究科を修了。大学院在学中より、デザインコンサルタント事務所にて製薬会社、部品試作メーカー、大手製菓ブランドのコンサルティングの他、国内外の景観整備プロジェクトに携わる。

2008年4月より塗料メーカー勤務。カラーデザイン及び製品の質感や触感のディレクションを担当。

2013年8月より個人事務所「COLOR DESIGN CENTER」を開設、2014年8月より法人化。企業CI

およびCMF®（Color, Material, Finish）デザインを手がける。

CPD認定

2単位（90分）